

アジア経済概況(2016年10-12月)

調査部 副主任研究員 細尾 忠生

【目次】

. 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況・・・10-12月期の成長率は+6.8%とわずかに加速……………p.2
2. 中国の主要指標解説:地域別にみた海外日系現地法人の収益……………p.4
3. 台湾経済の概況・・・10-12月期の実質GDP成長率は+2.9%に加速……………p.5
4. 韓国経済の概況・・・10-12月期の実質GDP成長率は+2.4%に鈍化……………p.6

. インド・ASEAN

1. インド経済の概況・・・景気持ち直しの動きが続く……………p.7
2. タイ・インドネシア・ベトナムの主要経済指標……………p.8
3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標……………p.9

. アジア通貨・株価動向……………p.10

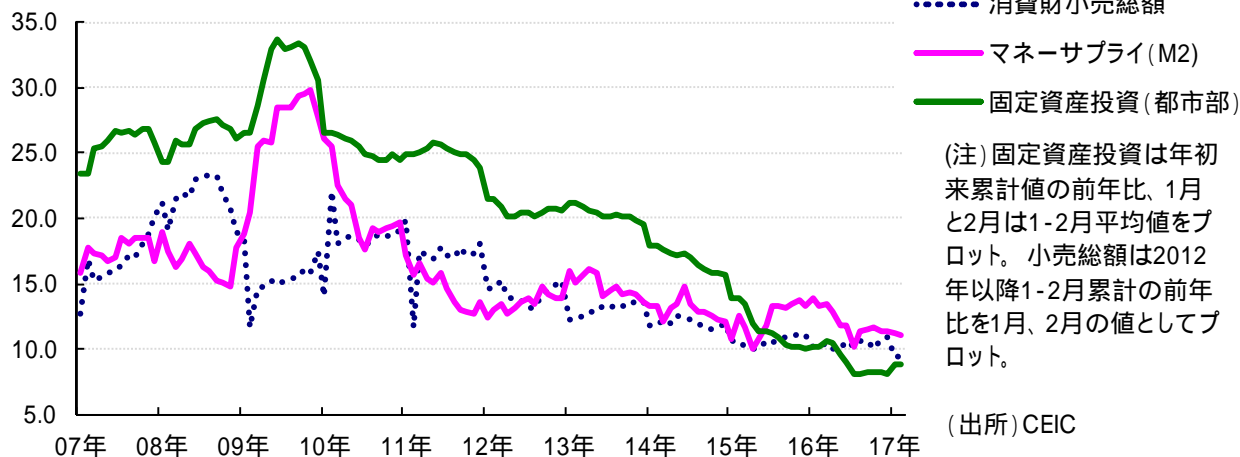
中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・景気は持ち直しの動きが続いている。
- ・昨年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前年比 +6.8% と前期から小幅加速した。前期比ベースでは +1.7% (年率換算で +7.0%) と、前期 (+1.8%、年率換算で +7.2%) から小幅減速した。産業別には製造業の成長率が前年比 +6.1% と前期から横ばいにとどまったが、第 3 次産業は、前年比 +8.3% と前期の同 +7.6% から加速した。一方、名目 GDP 成長率は前年比 +8.0% と、2 年ぶりの高成長となった。また、経済全体の物価動向を示す GDP デフレーターは同 +2.6% と 3 年ぶりの上昇率となった。
- ・1-2 月の消費 (消費財小売総額) は前年比 +9.5% と昨年 12 月 (同 +10.9%) から減速した。消費の伸びを押し上げてきた自動車販売において、昨年 10 月に導入された減税による押し上げ効果が一巡したことが主因である。
- ・1-2 月期の固定資産投資は前年比 +8.9% と 4 カ月ぶりに伸びが拡大した。インフラ関連投資が底堅く推移しており固定資産投資を下支えしていることに加え、不動産・居住用建物投資の伸びが 4 カ月ぶりに拡大した。一方、生産能力の削減が続く鉄鋼業の固定資産投資は、6 か月連続で減少した。
- ・2 月の輸出は前年比 -4.8% と 2 カ月ぶりに減少したが、春節 (旧正月) の時期が昨年からずれた影響をならすために 1-2 月平均の値をみると同 -0.2% にとどまり、世界経済の回復を背景に、昨年 1-3 月期を底に減少ペースが和らいでいる。また、輸入は同 +38.1% と、中国景気の持ち直しを背景に、4 カ月連続で増加した。
- ・2 月の製造業購買担当者指数 (PMI) は景気の拡大と縮小の分岐点である 50 を 7 カ月連続で上回った。中国経済は様々な構造問題に直面しているものの、短期的な循環局面をみると持ち直しの動きが続いている。
- ・2 月の消費者物価上昇率は食品価格の低下により前年比 +0.8% にとどまった。一方、生産者物価指数は 2 月は同 +7.8% と、およそ 8 年半ぶりの上昇ペースを記録した。

(前年比、%)

中国：主要経済指標の推移



【中国・香港の主要経済指標】

			2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月		
中国	GDP	実質GDP成長率	前期比%				1.5	1.3	1.9	1.8	1.7					
			前年比%				6.8	6.7	6.7	6.7	6.8					
		(累計ベース)	前年比%	7.3	6.9	6.7	6.9	6.7	6.7	6.7	6.7					
		名目GDP成長率(累計ベース)	前年比%	8.2	7.0	8.0	7.0	7.0	7.1	7.4	8.0					
	消費	消費財小売総額	前年比%	12.0	10.7	10.4	11.1	10.5	10.2	10.5	10.6	10.8	10.9		9.5	
		うち都市部	前年比%	11.8	10.5	10.4	10.9	10.4	10.1	10.5	10.6	10.8	10.9		9.2	
		うち農村部	前年比%	12.9	11.8	10.9	12.1	11.1	10.9	10.9	10.8	11.0	11.2		11.8	
		自動車販売台数	前年比%	6.9	4.7	13.9	15.8	6.0	10.2	24.9	15.0	17.1	9.8	0.8	22.7	
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	9.9	7.3	15.3	18.6	6.7	11.8	27.7	15.7	17.9	9.4	0.5	18.6	
		消費者自信指数	期中平均	104.4	105.9	104.4	103.9	102.8	101.2	105.7	108.1	108.6	108.4	109.2	112.6	
		消費者期待指数	期中平均	107.9	108.8	107.4	106.3	105.6	104.3	108.6	111.1	111.5	111.5	112.4	116.2	
		投資	固定資産投資(都市部; 累計ベース)	前年比%	15.7	10.0	8.1	10.0	10.7	9.0	8.2	8.1	8.3	8.1		8.9
			うち不動産・居住用建物	前年比%	11.1	2.5	6.8	2.5	8.2	7.2	6.3	6.8	6.5	6.8		7.1
			うち国内企業	前年比%	16.3	10.6	7.8	10.6	10.4	8.7	7.8	7.8	8.0	7.8		9.7
	うち製造業		前年比%	13.5	8.1	4.2	8.1	6.4	3.3	3.1	4.2	3.6	4.2		4.3	
	うち鉄鋼		前年比%	5.9	11.0	2.2	11.0	3.1	1.9	0.4	2.2	1.1	2.2		20.1	
	うち自動車		前年比%	8.3	14.2	4.5	14.2	22.3	6.9	5.8	4.5	3.5	4.5		14.3	
	うち電気機械		前年比%	12.9	8.7	13.0	8.7	14.7	12.3	12.1	13.0	12.8	13.0		9.7	
	うち情報通信機器		前年比%	10.7	13.3	15.8	13.3	13.4	7.7	11.5	15.8	14.7	15.8		15.7	
	直接投資契約件数(累計ベース)		前年比%	4.3	11.7	5.0	11.7	1.6	12.5	12.2	5.0	3.0	5.0	0.1	13.7	
	直接投資実行額(累計ベース)		前年比%	3.7	5.5	7.1	5.5	1.5	1.5	0.2	7.1	0.2	7.1	14.8		
	不動産景気指数	期中平均	95.2	93.2	94.1	93.3	93.9	94.4	93.9	94.1	94.0	94.1				
	貿易 国際 収支 外準	貿易収支	10億ドル	383	594	511	175	126	143	144	134	44	41	51	9	
		輸出(ドルベース)	前年比%	6.0	2.9	7.7	5.2	9.7	4.4	6.7	5.2	1.5	6.4	3.1	4.8	
		輸入(ドルベース)	前年比%	0.5	14.3	5.5	11.8	13.3	6.7	4.7	2.1	4.6	2.6	15.4	38.1	
		経常収支	10億ドル	277	331	210	92	39	64	69	38					
		外貨準備	期末10億ドル	3843	3330	3011	3330	3213	3205	3166	3011	3052	3011	2998	3005	
生産	鉱工業付加価値額(累計ベース)	前年比%	8.3	6.1	6.0	6.1	5.8	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0		6.3		
	うち国有企業	前年比%	4.9	1.4	2.0	1.4	0.1	0.2	1.0	2.0	1.5	2.0		5.4		
	うち株式会社	前年比%	9.7	7.3	6.9	7.3	7.2	7.2	6.9	6.9	6.9	6.9		6.2		
	うち外商・港台企業	前年比%	6.3	3.7	4.5	3.7	3.3	3.2	4.2	4.5	4.4	4.5		6.8		
	電力消費量(累計ベース)	前年比%	4.1	1.0	5.0	1.0	3.2	2.7	4.5	5.0	5.0	5.0		6.3		
	製造業購買担当者指数(PMI)	%	50.7	49.9	50.3	49.7	49.5	50.1	50.2	51.4	51.7	51.4	51.3	51.6		
	うち新規受注	%	51.6	50.2	51.1	50.1	49.8	50.7	50.9	53.1	53.2	53.2	52.8	53.0		
	うち雇用	%	48.3	47.9	48.3	47.6	47.8	48.0	48.4	49.0	49.2	48.9	49.2	49.7		
新規輸出受注	%	49.6	47.9	49.4	47.1	48.2	49.9	49.6	49.9	50.3	50.1	50.3	50.8			
非製造業購買担当者指数(PMI)	%	54.4	53.6	53.7	53.7	53.3	53.4	53.7	54.4	54.7	54.5	54.6	54.2			
所得	都市一人当可処分所得(累計ベース)	前年比%	9.0	8.2	7.8	8.2	8.0	8.0	7.8	7.8						
雇用	労働力市場求人倍率	期末	1.15	1.10	1.13	1.10	1.07	1.06	1.10	1.13						
物価	消費者物価指数	前年比%	2.0	1.4	2.0	1.5	2.1	2.1	1.7	2.2	2.3	2.1	2.5	0.8		
	うち食品	前年比%	3.1	2.3	4.6	2.3	6.3	6.0	2.6	3.4	4.0	2.4	2.7	4.3		
	生産者物価指数	前年比%	1.9	5.2	1.3	5.9	4.8	2.9	0.8	3.3	3.3	5.5	6.9	7.8		
	マネーサプライ(M2)	前年比%	12.2	13.3	11.3	13.3	13.4	11.8	11.5	11.3	11.4	11.3	11.3	11.1		
金融	インバーン金利(翌日物)	期中平均%	2.74	2.04	2.12	1.86	2.03	2.06	2.10	2.29	2.29	2.34	2.22	2.38		
	株価指数(上海総合)	期末	3,235	3,539	3,104	3,539	3,004	2,930	3,005	3,104	3,250	3,104	3,159	3,242		
	為替レート(元/ドル)	期中平均	6.14	6.23	6.64	6.39	6.53	6.53	6.67	6.83	6.84	6.92	6.89	6.87		
	為替レート(円/元)	期中平均	17.2	19.4	16.3	19.0	17.7	16.5	15.4	16.0	15.8	16.8	16.7	16.5		
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	2.8	2.4	1.9	1.9	1.0	1.7	2.0	3.1					
		うち民間消費	前年比%	3.3	4.8	1.6	2.8	1.5	0.3	1.2	3.2					
		うち固定資本形成	前年比%	0.1	3.2	0.5	10.9	8.7	5.0	6.7	5.2					
		名目GDP成長率	前年比%	5.7	6.1	3.8	4.7	3.1	3.6	3.5	4.8					
	消費	小売販売数量指数	前年比%	0.4	0.2		4.4	12.3	7.8							
	貿易	貿易収支	10億HKドル	550	442	422	108	98	103	105	117	34	45	12	56	
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	3.2	1.8	0.5	2.8	6.8	1.1	0.3	5.4	8.1	10.1	1.2	18.2	
輸入(香港ドルベース)		前年比%	3.9	4.1	1.0	7.1	8.2	3.2	1.2	5.6	7.6	8.7	2.7	25.4		
物価	消費者物価指数	前年比%	4.4	3.0	2.6	2.4	2.9	2.7	3.5	1.3	1.3	1.3				
金融	マネーサプライ(M3)	期末%	12.6	7.1	5.6	4.4	4.7	2.7	6.4	8.6	9.2	7.7	8.0			
	ハンセン指数	期末ポイント	23,605	21,914	22,001	21,914	20,777	20,794	23,297	22,001	22,790	22,001	23,361	23,741		

(出所) CEIC (注) 累計ベース: 年初来累計

2. 中国の主要指標解説：地域別にみた海外日系現地法人の収益

経済産業省の「海外事業活動基本調査」により、日本企業の海外現地法人が稼ぐ当期純利益を地域別にみると、近年では在中国（香港を除く中国本土）の現地法人が稼ぐ純利益が、アメリカの現地法人が稼ぐ純利益を上回るようになった。また、その結果、日本の本社への配当金も、中国の現地法人からの配当が、アメリカの現地法人からの配当を上回る（図表1、2）。

中国経済の先行きについて、人民元相場下落、企業の過剰債務、金融機関の不良債権などへの懸念が根強いのはたしかである。もっとも、「新常态」と呼ばれる低成長期に移行してもなお、しばらくは実質6%、名目8%の経済成長が見込まれる。これは、1000兆円を超えたGDPが、9年で倍増するペースである。

ややもすると中国ビジネスは難しい、との固定観念が広く浸透しているものの、中国経済の成長にともない、日本企業が稼ぐグローバルな収益源として、アメリカでの事業と中国での事業の企業内における存在感の格差は、どんどん広がっていくことが予想される。

隣国の経済成長の果実をどうやって取り込んでいくか、真剣な議論が待たれるところである。

図1. 日系海外現地法人の当期純利益(地域別)

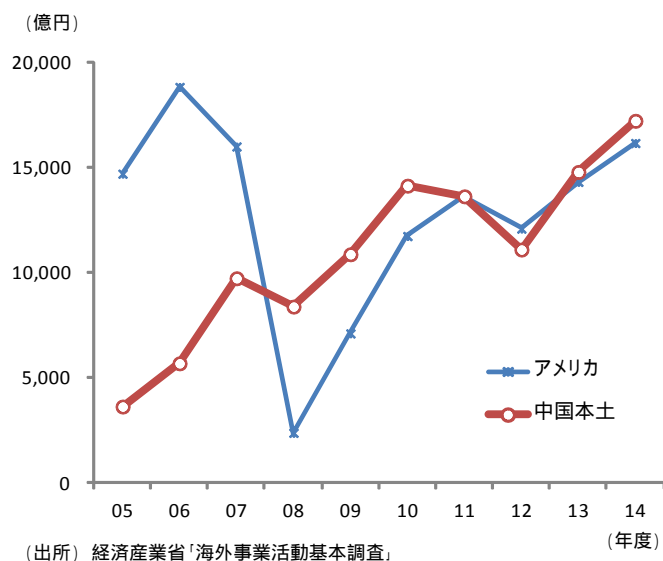
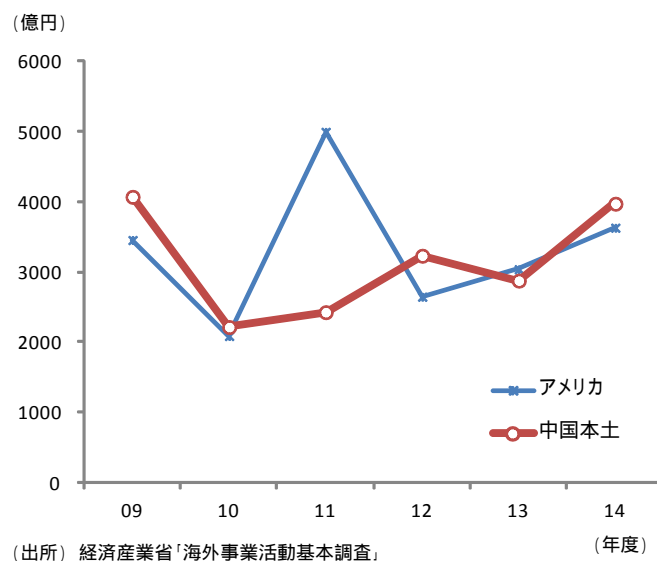
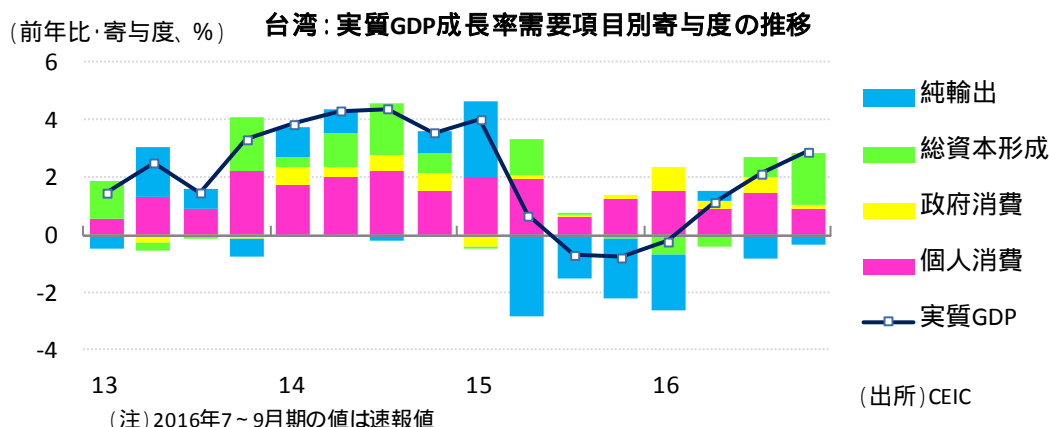


図2. 海外現地法人の日本向け配当金



3. 台湾経済の概況

- ・景気に持ち直しの動きが見られる。
- ・昨年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前年比 +2.9% とおよそ 2 年ぶりの成長率を記録した。景気の牽引役である輸出が電子部品などを中心に 3 四半期連続で増加したことが寄与した。(景気の持ち直しにともない輸入が増加したため純輸出は 2 期連続で減少)。また、設備、在庫、住宅、公共投資を合計した総資本形成は、およそ 2 年ぶりの高い伸びを記録した。民間投資の増加が寄与したものとみられる。
- ・2 月の輸出は、輸出の約 3 割を占める電子部品の好調から前年比 +27.7% と 6 年半ぶりの高い伸びを記録した。ファウンドリー(半導体受託製造)最大手の台湾積体回路製造の売上高が過去最高水準で推移するなど、米中のスマートフォン・メーカーからの受注が拡大しており、電子部品を中心に輸出の好調が続く見込みである。
- ・台湾中銀は、3 月の金融政策決定会合で主要政策金利の公定歩合を 1.375% で据え置くことを決めた。金利据え置き決定は 3 会合連続となる。



【台湾の主要経済指標】

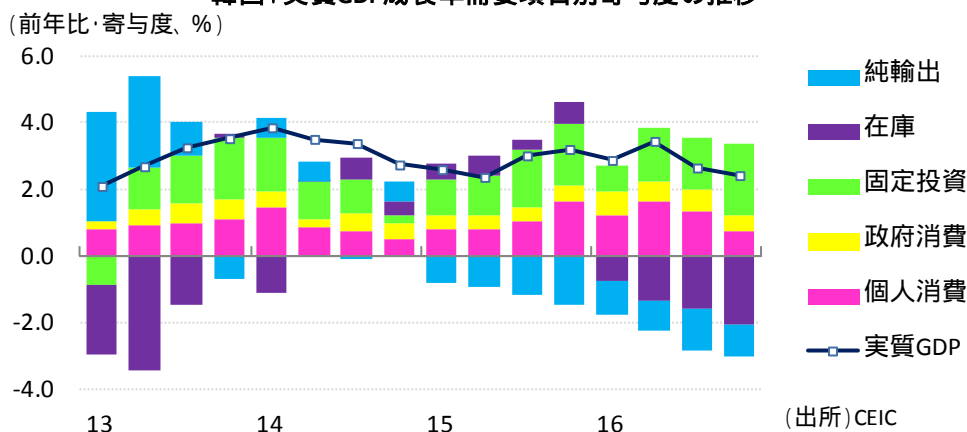
		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質 GDP (前期比)				0.0	1.2	0.2	1.0	0.5				
	(前年比)	4.0	0.7	1.5	0.8	0.2	1.1	2.1	2.9				
	うち個人消費	3.4	2.7	2.1	2.4	2.6	1.6	2.7	1.6				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	2.1	1.6	2.7	2.0	0.1	0.2	3.7	6.8				
生産	鉱工業生産(yoy)	6.4	1.7	1.5	5.7	3.9	0.1	3.9	6.1	8.9	6.2	2.5	10.6
消費	卸小売販売指数(yoy)	2.6	4.2	1.0	3.0	1.4	0.3	3.2	2.5	4.8	1.2	1.1	5.3
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	38.2	48.1	49.8	12.0	12.2	11.9	12.0	13.6	4.3	4.9	3.5	3.4
	輸出(yoy)	2.8	10.9	1.8	13.9	12.1	6.3	0.1	11.7	12.1	14.0	7.0	27.7
	輸出受注(yoy)	6.7	4.4	1.6	7.9	8.3	6.5	2.9	4.4	7.0	6.3	5.2	22.0
	輸入(yoy)	1.4	15.8	2.8	15.1	14.2	7.7	0.4	11.5	2.8	13.2	8.6	42.1
	経常収支(10億ドル)	61.8	75.2	70.9	19.5	19.5	17.0	16.2	18.3				
	外貨準備高(10億ドル)	419	426	434	426	432	434	437	434	434	434	437	438
雇用	失業率(季調値)	4.0	3.8	3.9	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8
物価	消費者物価(yoy)	1.2	0.3	1.4	0.3	1.7	1.3	0.7	1.8	2.0	1.7	2.2	
金融	マネーサプライ(M2, yoy)	6.1	5.8	3.6	5.8	4.7	4.7	4.0	3.6	3.8	3.6	3.5	3.5
	株価指数(加権指数)	9,307	8,338	9,254	8,338	8,745	8,667	9,167	9,254	9,241	9,254	9,448	9,750
	短期金利(オールナイト)	0.39	0.36	0.19	0.29	0.21	0.20	0.18	0.18	0.18	0.17	0.17	0.18
	為替レート(NT\$/ドル)	30.4	31.9	32.3	32.8	33.4	32.4	31.7	31.8	31.8	32.0	31.7	30.9
	為替レート(円/NT\$)	3.49	3.79	3.36	3.70	3.46	3.33	3.23	3.44	3.41	3.62	3.62	3.65

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%), 貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 景気は依然として低迷している。
- ・ 昨年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は、前年比 +2.4% に鈍化した。朴大統領（当時）の知人による国政介入疑惑を巡る政治的混乱にともない、消費者マインドを示す指標がリーマンショック直後の水準に悪化するなど、経済活動が停滞した。造船、海運などの主力産業で企業の経営危機・破たんが相次いだことも景気を下押しした。なお、韓国国会から弾劾訴追された朴槿恵氏は 3 月 10 日、大統領職を罷免された。大統領選挙は 5 月 9 日に投票が行われる。
- ・ 2016 年通年の成長率は 2.8% と前年と同水準にとどまった。成長率が 2 年続けて 3% を下回るのは 1953 年の統計開始以来初めてであり、韓国経済は本格的な低成長時代を迎えたといえる。
- ・ 一方、2 月の輸出は前年比 +20.2% となり、年明け以降、輸出の回復傾向が鮮明になっている。
- ・ 中国政府は、米軍のミサイル迎撃システムの韓国配備に対する報復措置として、旅行会社に対し韓国行き旅行商品の販売停止を指示、国民に韓国旅行の自粛を促した。韓国を訪れる外国人観光客のうち、中国人は半分程度を占めており、韓国景気に及ぼす影響が懸念される。

韓国：実質GDP成長率需要項目別寄与度の推移



【韓国の主要経済指標】

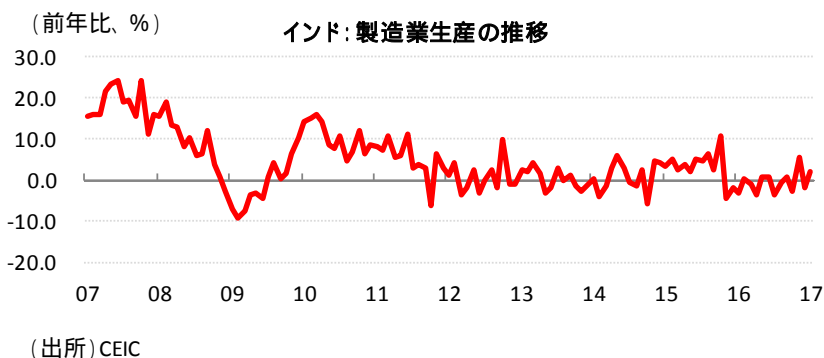
		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質GDP (前期比)				0.7	0.5	0.9	0.5	0.5				
	(前年比)	3.3	2.8	2.8	3.2	2.9	3.4	2.6	2.4				
	うち個人消費	1.7	2.2	2.5	3.4	2.3	3.5	2.7	1.5				
	うち固定資本形成	3.4	5.1	5.2	6.3	2.9	5.2	5.3	7.1				
	うち設備	6.0	4.7	2.3	3.1	4.6	2.9	3.9	2.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	0.2	0.3	1.0	0.4	0.3	0.8	0.5	2.7	5.4	4.2	1.7	
消費	小売売上高(数量,yoy)	2.0	4.1	4.2	6.4	5.0	6.0	3.5	2.5	3.2	1.8	4.0	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	47.2	90.3	89.2	23.7	21.4	26.7	19.4	21.8	8.1	6.8	2.8	7.1
	輸出(yoy)	2.3	8.0	5.9	12.0	13.7	6.7	5.0	1.8	2.3	6.3	11.1	20.2
	輸入(yoy)	1.9	16.9	6.9	17.8	16.0	10.1	5.1	4.1	9.4	8.0	19.7	23.9
	経常収支(10億ドル)	84.4	105.9	98.7	27.5	25.3	26.3	21.5	25.5	8.9	7.9	5.3	
	外貨準備高(10億ドル)	364	368	371	368	370	370	378	371	372	371	374	374
雇用	失業率(季調値)	3.5	3.6	3.7	3.5	3.8	3.7	3.8	3.6	3.6	3.5	3.6	4.0
物価	消費者物価(yoy)	1.3	0.7		1.1	1.0	0.9	0.8		1.3			
金融	マネーサプライ(New M2,yoy)	8.1	8.2	7.1	8.2	7.9	6.7	7.2	7.1	7.4	7.1	5.7	
	株価指数(総合)	1,916	1,961	2,026	1,961	1,996	1,970	2,044	2,026	1,983	2,026	2,068	2,092
	CDレート(3ヵ月物)	2.49	1.77	1.49	1.61	1.64	1.54	1.35	1.44	1.42	1.54	1.50	1.49
	為替レート(ウォン/ドル)	1,053	1,131	1,161	1,157	1,202	1,163	1,121	1,156	1,162	1,182	1,185	1,145
	為替レート(円/100ウォン)	10.1	10.7	9.4	10.5	9.6	9.2	9.2	9.5	9.6	9.6	9.8	10.0

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

. インド・ASEAN

1. インド経済の概況

- ・景気は持ち直しの動きが続いている。
- ・昨年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前年比 +7.0% と、前期から小幅低下したものの 3 四半期連続で 7% 台の高成長となった。ただし、11 月の高額紙幣廃止の影響により自動車や二輪車の販売が減少しており、統計が経済実態を反映していない可能性も指摘されている。
- ・政府は 2 月 1 日、2017 年度（17 年 4 月～18 年 3 月）の予算案を発表した。地方活性化とインフラ整備、農業支援、貧困解消に重点配分される内容となっている。17 年度の財政赤字目標は、国内総生産（GDP）比 3% から同 3.2% に引き上げられた。
- ・インド準備銀行（中銀）は 2 月 8 日、金融政策委員会を開催し、政策金利であるレポレートに据え置いた。会合後の声明で、政策スタンスを緩和的から中立的に変更する方針が示された。
- ・インド最大の人口を抱える北部ウッタル・プラデーシュ州など 5 州で地方議会選挙が行われ、モディ首相の与党インド人民党は同州などで圧勝、2019 年の次期総選挙での再選に向け弾みを付けた。間接税を統一する物品サービス税（GST）の早期導入、外資規制の緩和、インフラ整備に向けた土地収用法の改正などの経済改革の推進が期待される。



【インドの主要経済指標】

		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質 GDP	6.9	7.5	7.5	6.9	8.6	7.2	7.4	7.0				
	農業生産	6.6	6.1	9.1	3.8	7.2	9.1	12.3	8.7				
	実質 GDP (年度)	7.2	7.9										
	農業生産 (年度)	7.0	5.1										
生産	鉱工業生産 (yoy)	1.8	3.2	0.3	1.7	0.2	0.7	0.9	1.1	5.7	0.1	2.7	
消費	新車販売台数 (yoy)	0.8	7.7	7.0	14.6	2.5	6.7	17.8	1.8	1.8	1.4	14.4	9.0
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	140	126	97	32	19	19	25	33	13	10	10	9
	輸出 (yoy)	2.4	17.0	1.3	19.1	7.8	1.6	0.9	5.7	2.4	5.5	4.3	17.5
	輸入 (yoy)	0.5	14.9	8.4	19.0	13.3	14.6	10.7	5.7	9.4	0.1	10.7	21.8
国際収支	経常収支 (10億ドル)	27	22	12	7	0	0	3	8				
	外貨準備高 (10億ドル)	296	328	337	328	336	339	347	337	337	337	340	
物価	卸売物価 (yoy)	3.8	2.7	2.0	2.3	0.8	1.4	3.8	3.6	3.4	3.7	5.2	6.5
	消費者物価 (yoy)	7.2	4.9	4.9	5.3	5.3	5.7	5.2	3.7	3.6	3.4	3.2	3.7
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	10.7	10.7	6.6	10.7	10.1	10.3	13.6	6.6	8.5	6.6	6.4	6.5
	株価指数 (BSE Sensitive)	27,499	26,118	26,626	26,118	25,342	27,000	27,866	26,626	26,653	26,626	27,656	28,743
	T B 3ヶ月	8.65	7.65	6.71	7.16	7.31	6.80	6.55	6.19	5.94	6.27	6.23	6.15
	為替レート (円/ドル)	61.1	64.3	67.3	66.1	67.6	67.1	66.9	67.8	68.5	68.0	67.8	66.7
	為替レート (円/ルピー)	1.74	1.88	1.62	1.84	1.70	1.59	1.53	1.64	1.65	1.72	1.67	1.68

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、GDPは年次は2013年から新基準。年度は4月から翌年3月。新車販売は乗用車に限る。

2. タイ・インドネシア・ベトナムの主要経済指標

【タイの主要経済指標】

		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質GDP	0.9	2.9	3.2	2.7	3.1	3.6	3.2	3.0				
	個人消費	0.9	2.2	3.1	2.9	2.8	4.0	3.0	2.5				
	総固定資本形成	2.2	4.4	2.8	9.2	5.0	3.5	1.0	1.8				
生産	製造業生産指数(yoy)	4.1	0.3	1.4	1.1	0.2	3.7	1.0	1.2	3.7	0.0	1.3	
消費	個人消費指数(yoy)	0.8	1.4	3.4	2.8	2.8	3.8	4.1	2.7	1.9	2.8	1.9	
投資	民間企業投資指数(yoy)	2.3	1.0	0.0	1.8	1.4	0.7	0.7	1.4	1.7	1.1	1.4	
輸出入 BOP ^A -S	貿易収支(10億 ^{ドル})	17.3	26.8	35.8	7.7	11.8	8.3	9.0	6.6	2.8	2.0	1.9	
	輸出(yoy)	0.3	5.6	0.0	7.9	1.5	2.5	0.4	3.6	10.1	5.6	8.5	
	輸入(yoy)	7.9	10.6	4.7	12.5	14.7	7.8	2.4	6.7	2.5	10.5	11.3	
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	15.1	32.1	46.4	11.2	17.9	8.4	10.4	9.8	3.2	3.7	5.0	
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	149.1	149.3	164.1	149.3	166.9	170.1	171.9	164.1	166.9	164.1	171.1	174.8
雇用	失業率(季調前)	0.8	0.9	1.0	0.8	0.9	1.1	0.9	1.0	1.0	0.8	1.2	1.1
物価	消費者物価(総合,yoy)	1.9	0.9	0.2	0.9	0.5	0.3	0.3	0.7	0.6	1.1		
	消費者物価(コア,yoy)	1.6	1.1	0.7	0.8	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7		
金融	マネーサプライ(broad M ₂ ,yoy)	4.7	4.4	4.2	4.4	3.7	4.3	3.9	4.2	4.4	4.2	3.9	
	株価指数(S&E T)	1,498	1,288	1,543	1,288	1,408	1,445	1,483	1,543	1,510	1,543	1,577	1,560
	1ヶ月の金利(3M)	2.22	1.78	1.60	1.63	1.61	1.60	1.59	1.59	1.59	1.60	1.59	1.59
	為替レート(円/ドル)	32.5	34.2	35.3	35.8	35.7	35.3	34.8	35.4	35.3	35.8	35.4	35.0
	為替レート(円/ユーロ)	3.25	3.53	3.07	3.39	3.23	3.06	2.94	3.08	3.06	3.24	3.24	3.23

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

【インドネシアの主要経済指標】

		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質GDP	5.0	4.9	5.0	5.2	4.9	5.2	5.0	4.9				
	個人消費	5.1	5.0	5.0	4.9	5.0	5.1	5.0	5.0				
	総固定資本形成	4.4	5.0	4.5	6.4	4.7	4.2	4.2	4.8				
生産	製造業生産(yoy)	4.8	4.8	4.0	4.8	4.1	5.0	4.9	2.1	2.0	4.3	4.5	
消費	小売売上指数(yoy)	14.5	13.3	11.0	9.9	11.5	13.7	9.3	9.5	9.9	10.5	6.3	6.3
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	2.2	7.7	8.8	0.5	1.7	1.9	2.1	3.1	0.8	1.0	1.4	1.3
	輸出(yoy)	3.6	14.6	3.9	18.7	14.0	8.7	5.3	14.0	21.4	16.0	27.9	11.2
	(除く石油ガス,yoy)	2.6	9.7	0.3	15.5	9.6	6.1	2.2	18.3	28.8	18.5	29.4	11.5
	輸入(yoy)	4.5	19.9	4.9	20.8	13.0	8.5	3.9	6.5	10.0	5.8	14.3	10.6
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	27.5	17.5	16.3	4.7	4.7	5.2	4.7	1.8				
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	105.5	100.1	110.3	100.1	101.2	103.2	109.1	110.3	105.3	110.3	110.8	113.6
物価	消費者物価(yoy)	6.4	6.4	3.5	4.8	4.3	3.5	3.0	3.3	3.6	3.0	3.5	3.8
金融	マネーサプライ(M ₂ ,yoy)	11.9	9.0	10.0	9.0	7.4	8.7	5.1	10.0	9.4	10.0	9.7	
	株価指数(総合)	5,227	4,593	5,297	4,593	4,845	5,017	5,365	5,297	5,149	5,297	5,294	5,387
	7日物利(3ヶ月)	n.a.	6.25	4.75	6.25	5.50	5.25	5.00	4.75	4.75	4.75	4.75	4.75
	為替レート(円/ドル)	11,885	13,458	13,330	13,758	13,506	13,333	13,131	13,350	13,563	13,436	13,343	13,347
	為替レート(円/100ルピア)	0.06	0.07	0.07	0.88	0.85	0.80	0.78	0.83	0.83	0.87	0.85	0.84

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

【ベトナムの主要経済指標】

		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質GDP (yoy)				7.1	5.5	5.8	6.4					
	(ytd, yoy)	6.0	6.7	6.2	6.7	5.5	5.5	5.9	6.2				
	農業	3.4	2.4	1.4	2.4	1.2	0.2	0.7	1.4				
ytd	工業・建設	6.4	9.6	7.6	9.6	6.7	7.1	7.5	7.6				
生産	鉱工業生産(ytd, yoy)	7.6	9.8	7.5	9.8	6.3	7.5	7.0	7.5	7.3	7.5	0.7	2.4
消費ytd	小売売上(名目,yoy)	10.6	9.5	10.2	9.5	9.1	9.5	9.5	10.2	9.5	10.2	9.9	8.7
輸出入	貿易収支(10億 ^{ドル})	2	4	3	0	2	0	2	1	0	0	1	2
	輸出(yoy)	13.8	7.9	9.1	4.3	6.6	5.1	9.3	14.9	16.3	21.2	5.7	29.6
	輸入(yoy)	12.0	12.0	5.2	3.4	4.4	2.6	4.1	18.0	19.6	19.9	3.9	48.5
国際収支	経常収支(10億 ^{ドル})	9	1		1								
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	34	28		28	31	35	37					
物価	消費者物価(yoy)	4.1	0.6		0.3	1.3	2.2	2.8	4.4	4.5	4.7	5.2	5.0
金融	株価指数(VN index)	545.6	579.0	664.9	579.0	561.2	632.3	685.7	664.9	665.1	664.9	697.3	710.8
	リファイナンス金利(%)	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
	為替レート(ドン/ドル)	21,159	21,692	21,946	21,890	21,884	21,885	21,911	22,105	22,118	22,159	22,202	22,232
	為替レート(円/100ドン)	0.50	0.56	0.50	0.55	0.53	0.49	0.47	0.50	0.49	0.52	0.52	0.51

(出所) ベトナム統計総局HP、CEIC (注) yoy = 前年比 (%), ytd = 年初来累計ベース。

3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質GDP	6.0	5.0	4.2	4.5	4.2	4.0	4.3	4.5				
	個人消費	7.0	6.0	6.1	4.9	5.3	6.3	6.4	6.2				
	総固定資本形成	4.8	3.7	2.7	2.7	0.1	6.1	2.0	2.4				
生産	鉱工業生産(yoy)	5.2	4.7	3.8	3.4	2.8	3.6	3.9	5.0	6.2	4.8	3.5	
消費	自動車販売台数(yoy)	1.6	0.0	13.0	4.1	22.0	6.3	12.5	10.7	12.4	6.6	0.2	12.1
輸出入	貿易収支(10億ドル)	25.2	23.4	21.0	7.1	5.7	4.4	4.4	6.4	2.1	2.0	1.1	
	輸出(yoy)	2.3	14.9	4.8	15.2	11.9	7.4	2.1	1.9	7.1	6.2	10.7	
	輸入(yoy)	1.4	15.8	4.1	18.8	14.3	6.3	0.0	4.1	10.5	7.0	13.2	
国際収支	経常収支(10億ドル)	14.8	8.9	6.1	2.5	1.2	0.5	1.5	2.8				
	外貨準備高(10億ドル)	107	87	88	87	89	89	90	88	89	88	88	88
雇用	失業率(%)	2.9	3.2	3.5	3.2	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.5	3.5	0.0
物価	消費者物価(yoy)	3.1	2.1	2.1	2.6	3.4	1.9	1.3	1.7	1.8	1.8	3.2	4.5
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	7.5	2.9	3.0	2.9	0.9	1.8	2.3	3.0	2.9	3.0	4.4	
	株価指数(総合)	1,761	1,693	1,642	1,693	1,718	1,654	1,653	1,642	1,619	1,642	1,672	1,694
	1ヶ月金利(1M,%)	3.21	3.36	3.20	3.42	3.31	3.29	3.11	3.11	3.10	3.12		
	為替レート(リキドル)	3.27	3.91	4.15	4.29	4.20	4.01	4.05	4.32	4.33	4.46	4.46	4.45
	為替レート(円/リキ)	32.3	31.0	26.2	28.3	27.4	26.9	25.3	25.2	24.9	26.0	25.8	25.4

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は2013年以降2010年基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質GDP	6.2	5.9	6.8	6.5	6.8	7.0	7.0	6.6				
	個人消費	5.5	6.3	6.9	6.5	7.0	7.4	7.1	6.3				
	固定資本形成	6.2	15.2	23.5	24.2	28.2	24.6	23.8	18.7				
生産	鉱工業生産(yoy)	6.3	4.4	9.5	3.7	10.4	5.9	8.6	12.5	11.6	19.5	11.6	
消費	自動車販売台数(yoy)	29.5	22.9	24.6	26.6	21.6	32.7	25.5	19.3	22.2	27.8	27.8	7.5
輸出入	貿易収支(10億ドル)	3.3	12.2	24.5	4.5	5.5	6.4	5.9	6.7	2.6	2.2	2.3	
	輸出(yoy)	9.5	5.3	4.3	5.0	8.4	6.6	3.9	1.8	7.5	6.3	22.5	
	輸入(yoy)	4.8	8.7	13.7	13.7	8.8	27.3	7.7	13.0	19.7	13.8	9.1	
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.8	7.3	0.6	1.4	0.7	0.1	0.8	1.0	0.7	0.2		
	外貨準備高(10億ドル)	79.5	80.7	80.7	80.7	83.0	85.3	86.1	80.7	81.4	80.7	81.4	81.4
雇用	失業率(%)	7.0	7.0	6.9	5.6	5.8	6.1	5.4	4.7				
物価	消費者物価(yoy)	4.2	1.4	1.8	1.0	1.1	1.5	2.0	2.5	2.5	2.6	2.7	3.3
金融	マネーサプライ(yoy)	11.2	9.4	12.7	9.4	11.7	12.5	12.9	12.7	12.7	12.7	12.4	
	株価指数(総合)	7,231	6,952	6,841	6,952	7,262	7,796	7,630	6,841	6,781	6,841	7,230	7,212
	国債(3ヵ月,%,期末)	1.42	1.84	1.56	1.84	1.47	1.59	1.32	1.56	1.484	1.555	1.780	2.10
	為替レート(ペソ/ドル)	44.4	45.5	47.5	46.9	47.3	46.5	47.1	49.1	49.2	49.8	49.7	50.0
	為替レート(円/ペソ)	2.38	2.66	2.29	2.59	2.44	2.32	2.18	2.22	2.20	2.33	2.31	2.26

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)。

【シンガポールの主要経済指標】

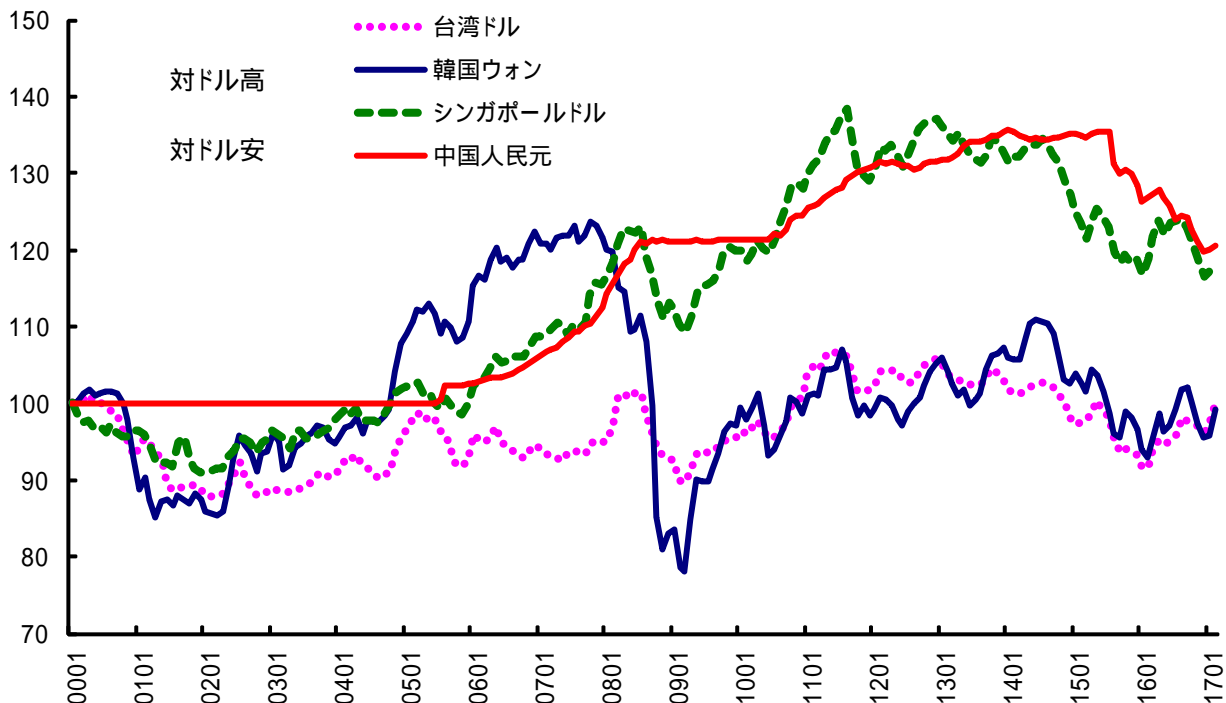
		2014年	2015年	2016年	15/4Q	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	16/11月	16/12月	17/1月	17/2月
GDP (yoy)	実質GDP	3.6	1.9	2.0	1.3	1.9	1.9	1.2	2.9				
	個人消費	2.4	4.6	0.6	5.9	3.3	1.2	0.2	2.3				
	総固定資本形成	1.1	1.1	2.5	1.4	2.2	1.4	4.3	5.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	2.7	5.1	3.7	6.2	0.4	1.6	1.8	11.7	11.7	22.1	3.8	12.6
消費	小売売上金額(yoy)	3.0	3.1	1.8	1.9	2.7	2.1	1.2	1.1	0.7	0.7	2.0	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	415.2	357.7	338.0	13.3	9.0	13.1	13.5	10.6	3.1	3.4	2.6	4.6
	輸出(yoy)	1.1	13.8	5.5	12.0	16.1	5.9	1.7	2.0	7.2	7.1	11.4	21.3
	輸入(yoy)	2.7	18.5	5.2	16.6	11.6	8.5	6.4	5.9	11.6	11.1	21.3	6.2
国際収支	経常収支(10億ドル)	60.8	53.8	56.5	13.9	11.3	15.6	16.8	12.9				
	外貨準備高(10億ドル)	257	248	247	248	246	249	253	247	248	247	253	253
雇用	失業率(季調値,%)	2.0	1.9	2.1	1.9	1.9	2.1	2.1	2.2				
物価	消費者物価(yoy)	1.0	0.5	0.5	0.7	0.8	0.9	0.4	0.0	0.0	0.2	0.6	0.7
金融	マネーサプライ(M2,%)	3.3	1.5	8.0	1.5	2.1	4.3	5.2	8.0	7.4	8.0	8.4	
	株価指数(Straits)	3,365	2,883	2,881	2,883	2,841	2,841	2,869	2,881	2,905	2,881	3,047	3,097
	SIBOR(3M,期末値,%)	0.46	1.19	0.97	1.19	1.06	0.93	0.87	0.97	0.92	0.97	0.96	0.94
	為替レート(Sドル/ドル)	1.27	1.37	1.38	1.41	1.40	1.36	1.35	1.41	1.41	1.44	1.43	1.42
	為替レート(円/Sドル)	83.4	88.0	78.6	86.3	82.1	79.4	75.7	77.3	76.5	80.7	80.4	79.9

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、輸出入伸び率は米ドル建てベース。

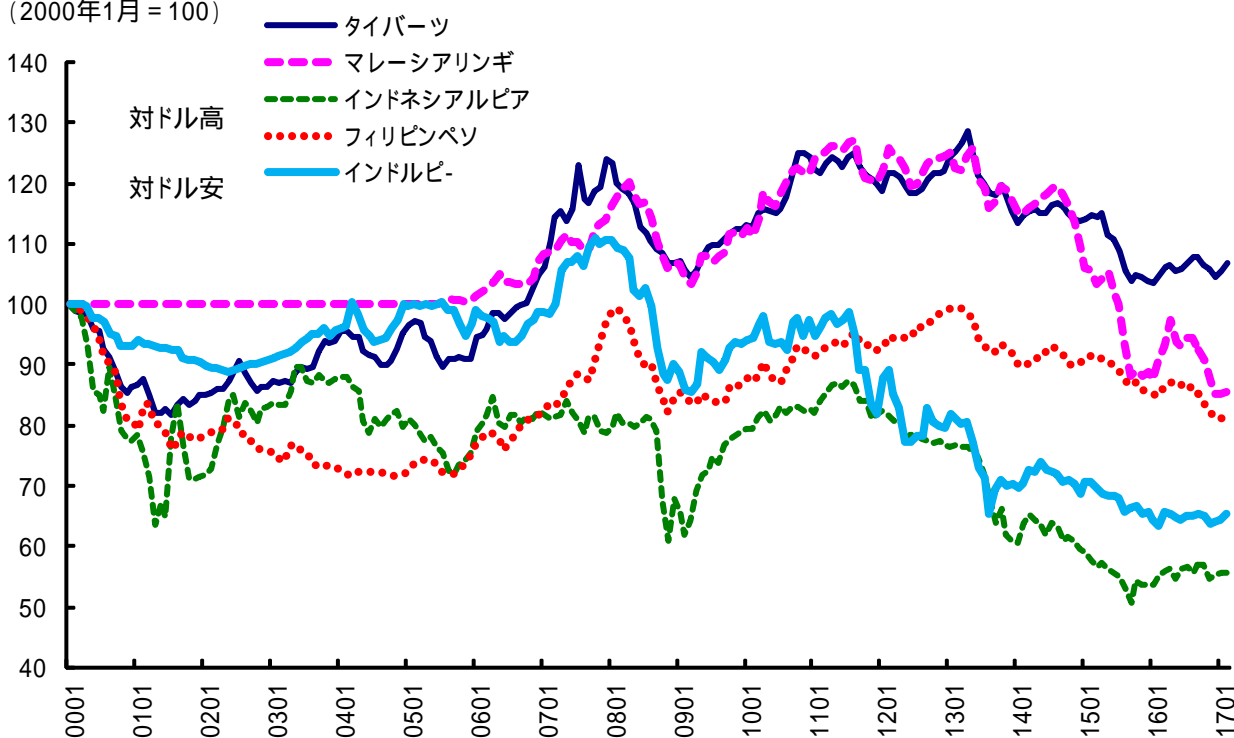
アジア通貨・株価動向

アジア通貨の対ドル相場の推移

(2000年1月 = 100)



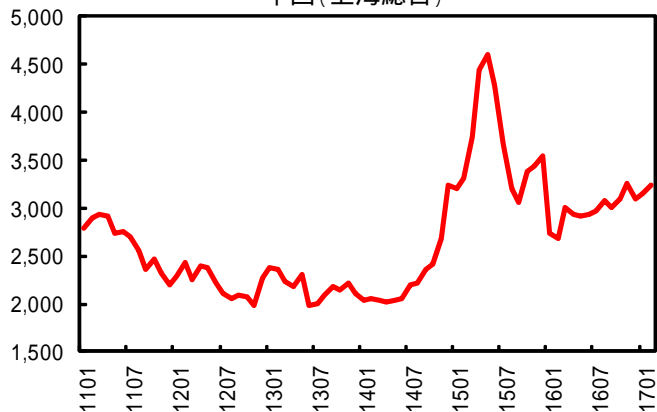
(2000年1月 = 100)



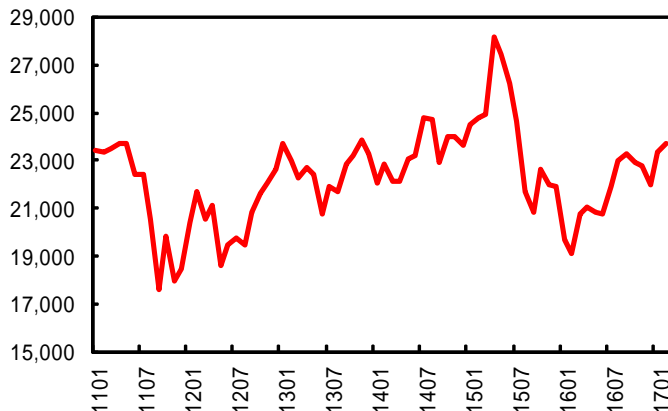
(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）

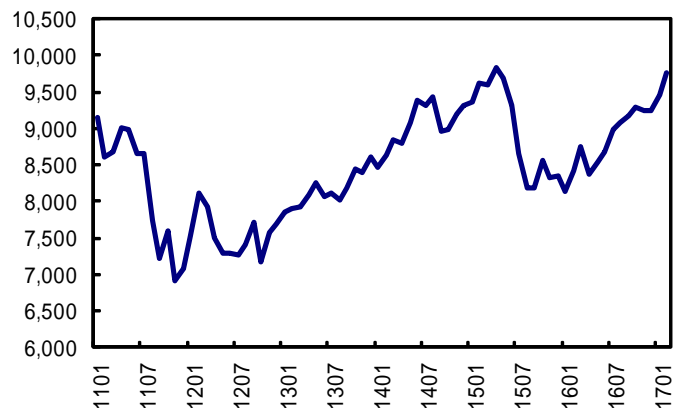
中国(上海総合)



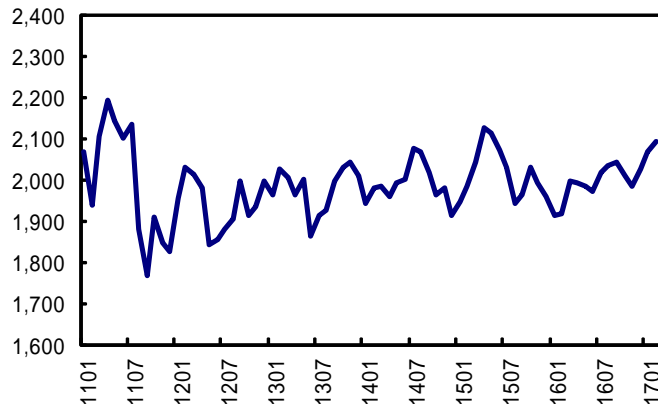
香港(ハンセン指数)



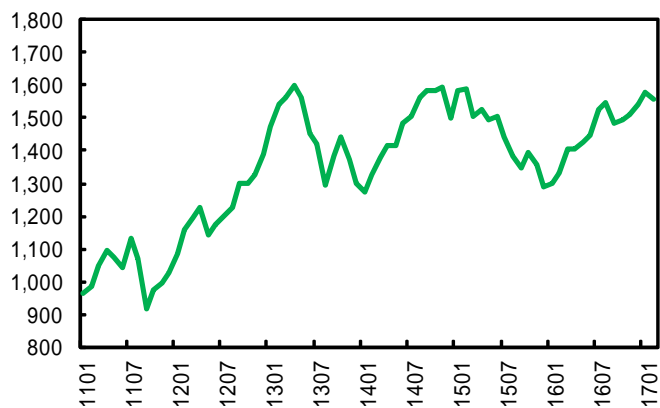
台湾(加権指数)



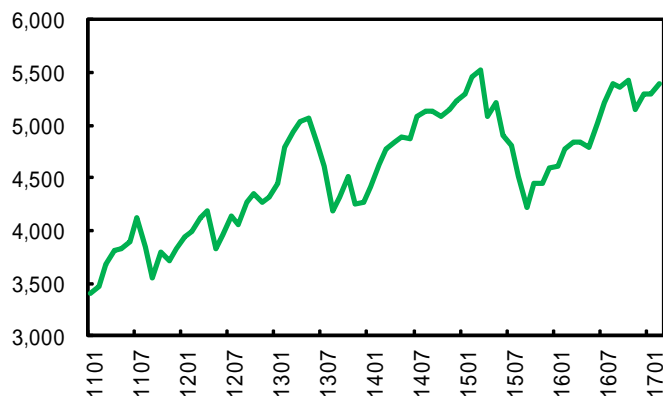
韓国(総合指数)



タイ(SET指数)

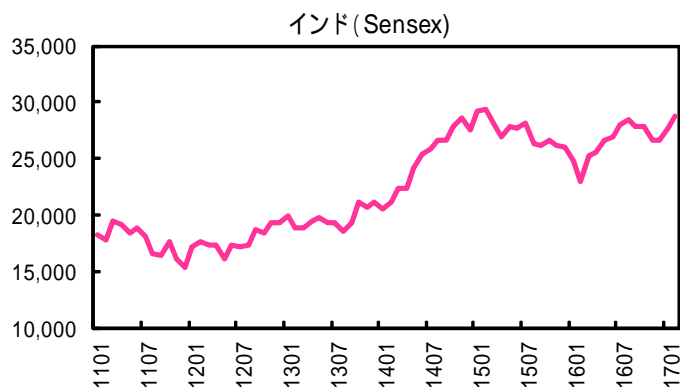
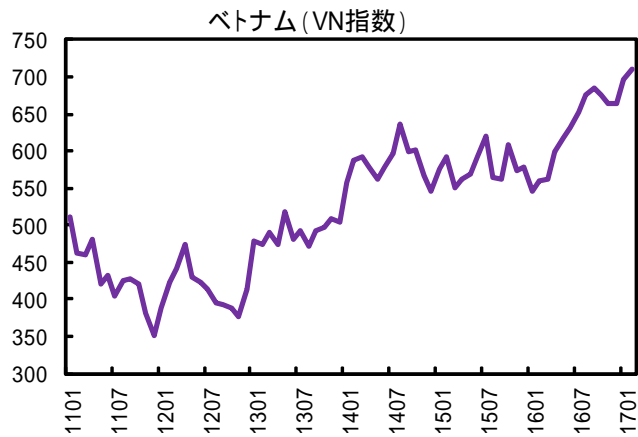
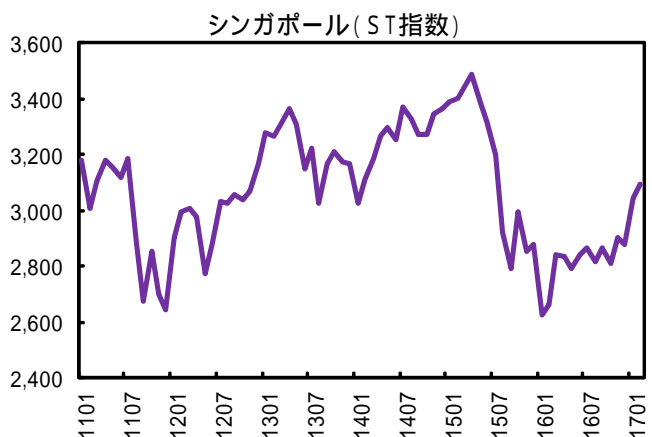
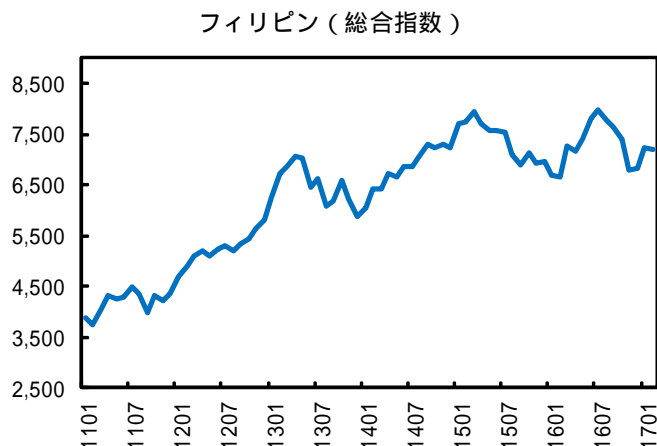
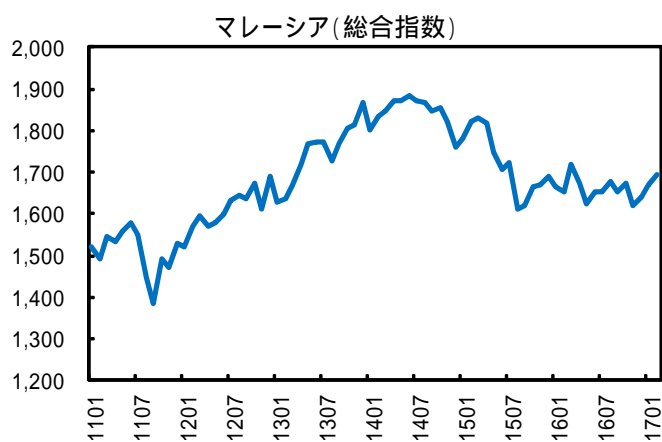


インドネシア(総合指数)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。